

まちかど文化芸術プログラム
検討委員会

第3回会議

2026年1月28日

目 次

1. 第2回会議の主な意見
2. まちかど文化芸術プログラム(案)について
 - (1)方向性
 - (2)プログラムの実現に向けた行程
 - (3)運営体制について
 - (4)情報発信の仕組み
3. 第3回会議における意見交換の論点

1. 第2回会議の主な意見

1 第2回会議の主な意見

論 点	意 見
理 念・目 的	<ul style="list-style-type: none">・まち全体が文化資源であり、金沢の強みを最大限に活用した「金沢らしさ」の視点が入ると良い。・文化や芸術において、「質の高いものを気軽に」行うことは難しい。・気軽にまちなかで聴いて興味を持ち、本格的な鑑賞につながっていくことが理想だ。
実 施 場 所	<ul style="list-style-type: none">・屋外で有料イベントを行うにあたっては、どのように開催するかの工夫が必要ではないか。・従来のイベント利用場所だけでなく、神社の境内や庭園等の特別な場所で、特別な演目を鑑賞できると良い。・日銀の跡地（1階ホール）を現状のまま使えば、文化拠点として面白いのではないか。
開 催 頻 度	<ul style="list-style-type: none">・演者の視点で考えると、開催頻度は月に1回程度、様々なジャンルがあるため、個々の演者が取り組むのは年に1回程度だろう。・「プログラムによるイベントが必ずこの日にやっている」と習慣づけることが重要だ。
内 容	<ul style="list-style-type: none">・文化芸術に接する機会が減りがちな、現役世代に訴求するような具体的な取組があると良い。・アーティストにとって毎回が「創意、工夫、挑戦の場」となるような創造性を担保する必要がある。・アンケートで関心が高かった音楽と、芸術、演舞等を融合したプログラムを定期的に組み込むことが有効であり、独自の強みを活かした情報発信が可能になる。・「気軽さ」を求める人と、暗転が必要な舞台や静寂を求める音楽等、ある種のイベントはできなくなり、ジャンルや方向性も限定され、エンターテイメントに近いものにならないと人が集まりにくい。

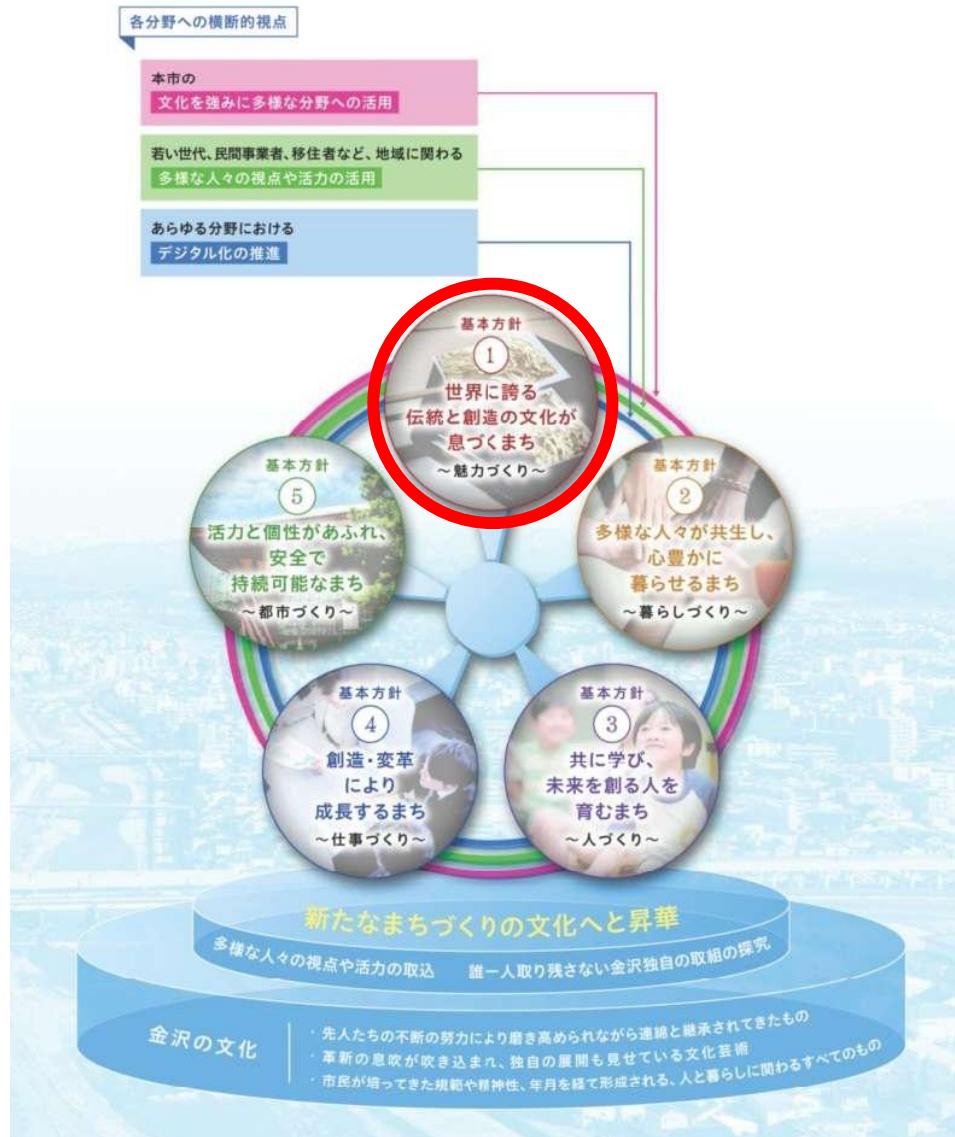
1 第2回会議の主な意見

論 点	意 見
鑑 賞 料 金	<ul style="list-style-type: none">・無料または低額で安売りした結果、演者側が喜んでやらなくなるようなことになっては駄目であり、継続していくためにはある程度の報酬が必要である。・金沢市民なら市民割が適用されるようなシステムがあっても良い。・料金は絶対に取った方が良い。アンケートの数字（1,000円等）に囚われる必要はなく、例えば、年会費（年4回開催で5,000円等）といった方法もある。
情 報 発 信	<ul style="list-style-type: none">・情報発信をする際に、イベント参加に予約が必要か、ふらっと行って楽しめるものなのか、分かりやすくすると良い。
運 営 方 法	<ul style="list-style-type: none">・観る人、演じる人だけでなく、コーディネート・運営する人の役割が重要である。・賑わい創出の観点から、イベントチケットにバスのチケットを付けることで移動の足も含めて担保できる。
モ デル事 業 の 進 め 方	<ul style="list-style-type: none">・メリットやデメリット、改善点等は実際に物事をやらない限り生まれないため、まずは1回やった方が早い。それを踏まえてアップデートしていくことが最も重要。・今まで以上に民間企業を金沢の文化芸術に巻き込んでいくような取組は、企業にとってもメリットになるのではないか。・自治体、学生、民間企業が一緒になって、コーディネーター育成という形で実地の場で取り組める施策があればぜひ協力したい。

2. まちかど文化芸術プログラム(案)について

2 まちかど文化芸術プログラム(案)について

未来共創計画 「未来を拓く世界の共創文化都市・金沢」 ～すべての人々と共に、心豊かで活力ある未来を創る～



2 まちかど文化芸術プログラム(案)について

令和6年度 イベント情報の発信方法等を調査

- ・本市の現状分析
- ・他都市の事例調査

令和7年度 実施方法を検討

- ・まちかど文化芸術プログラム検討委員会設置

令和8年度以降 本格実施に向けた事業に着手

- ・モデル事業の実施
- ・イベント情報集約・発信システムの開発・試行
- ・本格実施

2 まちかど文化芸術プログラム(案)について

【未来共創計画】

【基本方針①】

世界に誇る伝統と創造の文化が
息づくまち～魅力づくり～

【施策方針1】

誰もが文化芸術に親しむことができる環境の充実

【主要施策 ①】

文化芸術に触れる機会の充実

【主要事業 1】

年間を通じたまちなかでの文化・
芸術体験の推進

【方向性】

1. まちかどで気軽に文化芸術
の鑑賞・体験を楽しむ機会
の創出
【観る人への支援】

2. 文化芸術活動を行う人達
への発表機会の提供
【演じる人への支援】

3. 文化芸術活動を
企画・運営する人への支援
【支える人への支援】

4. 伝えたい人たちに届く
情報発信の充実
【携わる人全般への支援】

【プログラム】

【まちかどイベントの創出】

①特定の場所において、文化芸術
イベントを定期的に実施

②施設・会場の空き情報を提供し、
希望者を募り公演を実施

③企画・運営するコーディネー
ターに対する支援を推進

【効率的な情報発信】

ポータルサイトの構築・運営
・公的イベント、民間イベントを含んだ
情報発信(AIによる情報収集・登録制の実施)
・施設の空き情報の一元化

2. まちかど文化芸術プログラム(案)について

(1) 方向性

2 まちかど文化芸術プログラム(案)について

(1)方向性

市民や来街者が、まちなかの「まちかど」において文化芸術に触れることで、文化芸術への興味関心をより一層高めるとともに、まちの賑わい創出につなげ、誰もが文化芸術に親しむことができる環境の充実を図る。

1. まちかどで気軽に文化芸術の鑑賞・体験を楽しむ機会の創出
2. 文化芸術活動を行う人達への発表機会の提供
3. 文化芸術活動を企画・運営する人への支援
4. 伝えたい人たちに届く情報発信の充実

プロ、セミプロを中心として、質の高く奥深い金沢らしさのある文化芸術を、まちなか中心部で提供し、気軽に楽しむ機会を創出する

※ 「まちかど」とは：まちの特定の場所やそこで繰り広げられる日常の光景

2 まちかど文化芸術プログラム(案)について

(1)方向性

1. まちかどで気軽に文化芸術の鑑賞・体験を楽しむ機会の創出

- ・金沢駅～都心軸～片町を中心とした「まちなか」エリアのまちかどで実施し、賑わいを創出
- ・まちかどでふらっと気軽に参加できるようなプログラムの実施
(事前予約・当日参加の可否をわかりやすく表示)
- ・気軽に楽しめる料金設定や支払方法の導入
(年会費制、市民向け割引など)
- ・文化芸術の入口とし、ホール等で開催される本格的な公演等へ誘導
- ・金沢の質の高い文化芸術を、毎回ジャンルを変えて実施

2 まちかど文化芸術プログラム(案)について

(1)方向性

2. 文化芸術活動を行う人達への発表機会の提供

- ・多種多様な文化芸術団体やプロアーティスト等への発表機会の提供
- ・金沢を拠点に活動するアーティストの知名度向上と魅力発信
(本格的な公演を開催する際の集客につなげる)
- ・芸術価値やアーティストの活動に対して対価を支払う機運を醸成

2 まちかど文化芸術プログラム(案)について

(1)方向性

3. 文化芸術活動を企画・運営する人への支援

- ・文化芸術活動の企画・開催や広報活動等重要な役割を担うコーディネーターを支援
- ・コーディネーターが公演内容や場所を検討し、様々なアーティストや文化団体等と協働し、多様で幅広いイベントを開催
- ・イベントを継続的に開催するための取り組みを支援

2 まちかど文化芸術プログラム(案)について

(1)方向性

4. 伝えたい人たちに届く情報発信の充実

- ・様々なウェブサイトに掲載されたイベント情報を集約化し
利便性を向上
- ・情報を求めている人に確実に届くような仕組みを構築
- ・利用可能な施設の空き情報を集約し、演者の場所選定を支援

2. まちかど文化芸術プログラム(案)について

(2) プログラムの実現に向けた行程

2 まちかど文化芸術プログラム(案)について (2)プログラムの実現に向けた行程

	【モデル事業】 第1段階	【モデル事業】 第2段階	【本格実施】
頻度	複数回		
場所	屋外（屋根有・無）・屋内 (片町きらら・近江町いちば館 ・金沢市役所第二本庁舎 ・明治安田ヴィレッジ など)	内容の拡大 (場所の拡充・金額の検討)	本格実施
金額	無料～1,000円程度		

2 まちかど文化芸術プログラム(案)について

(2) プログラムの実現に向けた行程

【モデル事業】
第1段階

【モデル事業】
第2段階

- ・プロアーティスト等を中心とした金沢らしさのある質の高い文化芸術を、まちかどで気軽に体験できるプログラムを実施
- ・場所：利用実績のある屋外（屋根有・無）や屋内での実施を想定
(片町きらら・近江町いちば館・金沢市役所第二本庁舎など)
- ・金額：気軽に楽しめる料金設定（無料や1,000円程度～内容に応じた額）
→ 年会費制、市民向け割引なども検討



2 まちかど文化芸術プログラム(案)について

(2) プログラムの実現に向けた行程

【本格実施】

モデル事業の実施を受けて、時期や開催場所、公演内容を検討し、プログラムの本格実施を行う

【本格実施後の検討事項】

- ・開催時期を検討し、年間を通して文化芸術を気軽に体感できるプログラムを目指す
- ・当面、金沢駅～都心軸～片町を中心とした「まちなか」エリアのまちかどで実施（事業が軌道に乗った後、エリア拡大を検討）
- ・ポータルサイトの構築及び運営

2. まちかど文化芸術プログラム(案)について

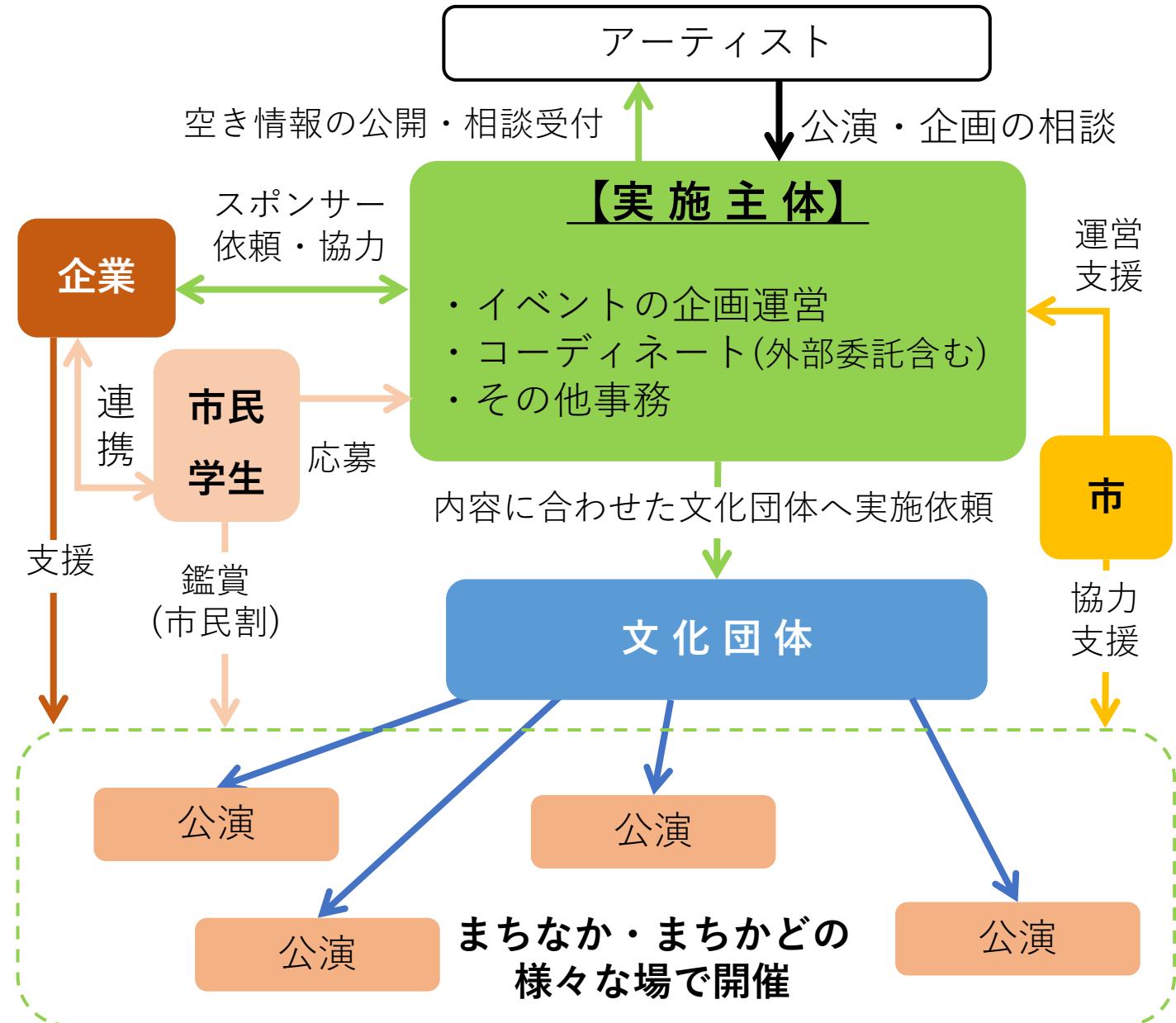
(3) 運営体制について

2 まちかど文化芸術プログラム(案)について

(3)運営体制について

【プログラム運営体制】

質の高い文化芸術イベントを定期的に開催するプログラムを実施するために、実施主体が中心となってコーディネート・企画運営を行う。



2. まちかど文化芸術プログラム(案)について

(4) 情報発信の仕組み

2 まちかど文化芸術プログラム(案)について

(4)情報発信の仕組み（ポータルサイトの構築・運営）

【観る人（市民・来街者）向け】

- ・公的イベント情報及び民間イベントを含んだ情報の集約化・発信
→ AIによる情報収集。外部からのイベント情報登録フォームの設置

【演じる人向け】

- ・施設の空き情報の一元化 → 空き情報の確認と予約まで一括で完了

■ターゲットへのリーチ

- ・検索機能の充実（今日・明日などのフィルターなど）
- ・簡易な情報シェア機能（SNSシェアボタンの設置、タグ設定）
- ・登録者向けの情報発信

2 まちかど文化芸術プログラム(案)について

○ポータルサイトの構築・運営

【観る人】向けの情報発信イメージ

AIによる自動収集
(クロール)

文化芸術施設サイト、
イベント情報サイト

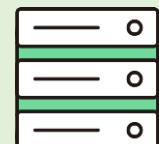
【登録フォーム】



イベント実施者

AIによる自動整形・データ標準化
重複チェック・誤情報修正

【管理画面】



イベント情報を
データベースに蓄積



サイト管理者によるチェック

公開承認

検索機能

●日程

(開催中/予定/期間)

●ジャンル・タグ

●エリア

●フリーワード

検索

【市民・来街者】

イベントの
・検索
・予約
・共有



【ポータルサイト】

イベント一覧

●イベント詳細

●参加アーティスト、
演目情報

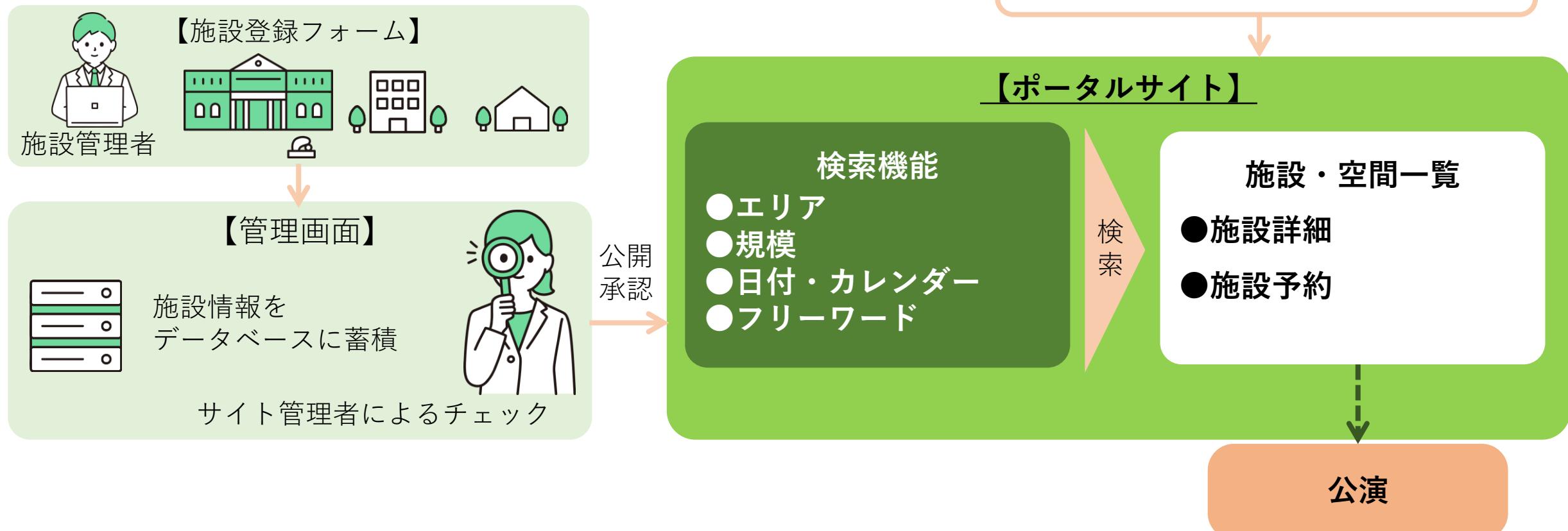
●参加申込み、共有

●関連イベント

2 まちかど文化芸術プログラム(案)について

○ポータルサイトの構築・運営

【演じる人】向けの情報発信イメージ



3 第3回会議における意見交換の論点

- ・まちかど文化芸術プログラム(案)について
付加すべき点がないか